

令和5年大網白里市議会第1回定例会予算特別委員会会議録

日時 令和5年3月22日（水曜日）午前10時06分開会

場所 本庁舎 3階 第一会議室

出席委員（8名）

北 田 宏 彦	委 員 長	土 屋 忠 和	副 委 員 長
引 間 真 理 子	委 員	中 野 修	委 員
山 下 豊 昭	委 員	森 建 二	委 員
蛭 田 公 二 郎	委 員	黒 須 俊 隆	委 員

出席説明員

財 政 課 長	古 内 衛	財 政 課 副 課 長	内 山 義 仁
財 政 課 主 査 兼 財 政 班 長	久 保 崇		

事務局職員出席者

議会事務局長	岡 部 一 男	主 査	山 本 卓 也
主任書記	鶴 岡 甚 幸		

議事日程

第1 開会

第2 委員長挨拶

第3 審査事項

令和5年度各会計歳入歳出予算について

第4 一般会計予算案の採択

議案第9号 令和5年度大網白里市一般会計予算

第5 閉会

◎開会の宣告

○副委員長（土屋忠和副委員長） ただいまから予算特別委員会を開会いたします。

（午前10時06分）

◎委員長挨拶

○副委員長（土屋忠和副委員長） 続きまして、次第の2 委員長挨拶。

委員長、お願いいたします。

○委員長（北田宏彦委員長） 先ほど、議案第9号 令和5年度大網白里市一般会計予算案の修正に関する申し入れが承認され、当委員会に改めて付託されましたので審査を行います。

慎重審議にご協力をお願いいたします。

なお、本日の出席委員数は8名であり、定足数に達しておりますので、会議は成立いたします。

傍聴者はいますか。

（「おりません」と呼ぶ者あり）

○委員長（北田宏彦委員長） それでは、次に進めさせていただきます。

◎令和5年度各会計歳入歳出予算について

○副委員長（土屋忠和副委員長） 次に次第の3 審査事項、委員長、お願いいたします。

○委員長（北田宏彦委員長） それでは早速審査に入らせていただきます。

財政課を入室させてください。

（財政課 入室）

○委員長（北田宏彦委員長） 財政課の皆さんご苦労さまです。

ただいまから、先ほど修正が承認された議案第9号について審査を行います。時間の関係もありますので、説明は簡潔明瞭をお願いいたします。

なお、説明、答弁の際は挙手の上、委員長の許可を求めてから発言をしてください。

発言は座ったまま行っていただいて結構でございます。速やかに答弁が得られない場合は次に進めて参りますので、早急に答弁ができる形をとっていただくことをお願いいたします。

それでは早速説明を開始してください。

古内課長。

○古内 衛財政課長 それでは早速、今朝の全員協議会でお配りいたしました資料によりご説明をさせていただきます。着座にて失礼いたします。

議案第9号 令和令和5年度一般会計予算については、過日、予算特別委員会の審査を受けたところ、歳出予算のうち、増穂小学校及び中部コミュニティセンターに係る光熱水費の金額に誤りがあることが判明したことに伴い、今般、当該議案を訂正し、改めて審査をお願いするところでございます。

資料の説明に入る前にこれまでの経緯を簡単に申し上げますと、今年度の本庁舎、小中学校及び社会教育施設等公共施設で使用する電力の供給契約については、今般の電気料金の高騰の影響により、一般競争による応札が無く、令和4年10月分から東京電力パワーグリッド株式会社が設定する最終保障価格に基づき、電気料金の支払いを行っております。

このことから、当初予算の編成に当たり、電気料金については、昨年度まで過去の支払い金額を基に積算計上しておりましたが、令和5年度においては、新たな料金体系に切り替わった現状を踏まえ、当課にて各課等に対し電気料金に係る予算額の算出資料を提供いたしました。

しかしながら、この時点において当該資料に一部誤りがあったことから、今回の計上が生じる結果となったところです。

具体的には、ご指摘のあった中部コミュニティセンターについては、キュービクルを隣接する増穂小学校と共用しているため、学校と一体の施設として取り扱われ、本来、電気の基本料金は1施設分を増穂小学校と分担して支払うこととなります。

本来であればこの基本料金を中部コミュニティセンターと増穂小学校両施設の電気使用数量により案分する必要がありましたが、当課でのチェックが行き届かず、中部コミュニティセンター、教育委員会管理課のそれぞれが、当課の提供資料に基づき予算を要求、計上したところです。

従って今回はこの二重計上を訂正するものとなります。

それで配付資料に沿ってご説明をさせていただきます。

表題に令和5年度大網白里市一般会計予算案の概要と記載のこちらのA4縦サイズ1枚の資料、こちらをご覧ください。

(1)の9款2項、小学校費については小学校7校分の光熱水費を、また(2)の9款5項社会教育費では、中部コミュニティセンターの光熱水費をそれぞれ抜粋してお示ししてお

り、いずれもこれまでに申し上げたとおり、電気料の積算に誤りがあったため、予算額を訂正させていただく内容となります。

それぞれの誤りの欄をご覧ください。

①A、基本料金ですが、ともに348万2,912円と示しのとおり、これが先ほど申し上げた基本料金である二重計上が判明した、訂正前の数値となります。

そして、この基本料金を改めて、過去の電気使用数量実績に基づき、増穂小学校10分の7、中部コミュニティセンター10分の3の割合で案分すると正の欄で同じく①A、基本料金として記載したとおり、増穂小学校分が243万8,038円、中部コミュニティセンター分が104万4,874円の算出結果が生み出されるところです。

従って、訂正後の光熱水費については、それぞれ正の欄及び右側差引欄の合計にてお示しのとおり、(1)の小学校費が104万4,874円減となる7,675万8,191円。

(2)の社会教育費は、243万8,038円減の313万7,588円を算出根拠として改め、予算額として、小学校費で104万5,000円、社会教育費で243万8,000円をそれぞれ減額することといたします。

なお、訂正後の項目ごとの予算額については、(1)の小学校費が4億6,805万4,000円、(2)の社会教育費が2億3,903万8,000円となります。

このことから、教育費全体では348万3,000円の減額が生じるところですが、(3)13款1項予備費として記載のとおり、今回は予備費を同額の348万3,000円増額し、訂正後の予算額を5,348万3,000円にすることによって、歳入歳出予算の総額を変更しないこととさせていただきたいと存じます。

併せて本日は、令和5年度大網白里市一般会計予算訂正案として、A4横サイズの資料をお配りしております。

こちらは議案の訂正内容を見え消しにより、また、直接的に影響のある事項別明細書について、小学校管理費、中部コミセン施設維持管理費及び予備費に係る正誤表をそれぞれお示ししておりますので、ご確認くださるようお願いいたします。

以上が議案第9号 令和5年度一般会計予算の訂正内容となります。どうぞよろしく願い申し上げます。

以上です。

○委員長（北田宏彦委員長） ただいま説明のありました内容について、質問等があればお願いいたします。

黒須委員。

○岡部一男議会事務局長 すみません、今日はマイクでお願いいたします。

○黒須俊隆委員 俊隆委員 今回の訂正は単純なミスだとは思いますが、こういう単純なミスっていうんですか、例えば計算が合っていないとか、今回二重計上したみたいなものをチェックをするのは、まず第一義的に誰がやるんですか。

例えば財政課の係長がやるとか、財政課の何とか班の誰がやるとか。

お答えください。

○委員長（北田宏彦委員長） 古内課長。

○古内 衛財政課長 衛財政課長 今回の私どもが予算編成に当たって各課等に対し資料提供したところですが、その資料の作成に当たっては、当課管財班の担当が各施設の分を調製した上で配付したものでございます。

以上です。

○委員長（北田宏彦委員長） 黒須委員。

○黒須俊隆委員 それからですね、予算委員会の中で私がほぼ的確に近いような形で指摘をしたにも関わらず、その生涯学習課の担当者がその間違いを認めなかった。

これ何ていうんですか、100万と200万を間違えたら分かるけど、100万というか、実際は70万とか80万と500万を間違えるっていうのは、あまり現実的じゃないというか、何ていうんですかね。

これ、もしかしたら他人の金だと思っててね、市税だっという意識が足りないんじゃないかと思うんですけれど、これはもう他の担当課もみんな含めてそうなんですか。

○委員長（北田宏彦委員長） 古内課長。

○古内 衛財政課長 当時の予算特別委員会において、生涯学習課の担当の方から一定の説明がございましたけれども、あの件については、中部コミュニティセンター、こちらの施設につきましては、先ほど来申し上げておりますけれども、電気の基本料金部分を増穂小学校と案分している関係がございまして、そういった部分で他の同規模の施設、例えば白里公民館ですとか、そういったものと比較いたしますと、その基本料金部分、案分とはいえ基本料金部分が大きなものですから、そういった同規模の施設とは違う特性があるということを説明したかったのだと私は認識しております。

従いまして発言が行き届かなかった部分もあったのかもしれませんが、今後そういった発言には十分気を付けるよう、こちらの方からも促していきたいと思っております。

以上です。

○委員長（北田宏彦委員長） 黒須委員。

○黒須俊隆委員 あのね私はね、予算来たらこの説明書を三日三晩、朝から晩まできちんとチェックするんですよ。これ市長は一切見ないんですかこれ、100万も500万も変わらないやっ
て、市長はこういう予算のチェックって一切しないんですか。

○委員長（北田宏彦委員長） 古内課長。

○古内 衛財政課長 細部に渡るチェックについては当課が行っておりますけれども、私どもがチェックをする段階で確かに中部コミュニティセンターの電気料が他の施設と比べて、非常に高騰している部分は、私どもも当時認識しておりました。

予算協議をする中であって、ここの原因はちゃんと説明できるようにというふうに指示はしておったんですけれども、先ほど申し上げました中部コミュニティセンターの特性等もありまして、そういった部分で議論が煮詰まらなかったのがところが実際でございます。

その辺を確認できなかった財政課の方でも責任は感じておりますけれども、今後このようなことが無いように十分気を付けて参りたいと考えております。

以上です。

○委員長（北田宏彦委員長） 黒須委員。

○黒須俊隆委員 今回はたまたま多く計上していたから、余ったということですけど、逆だったら、これ足りないなんてことになったら大変なことになる可能性もあるわけで、何ていうんすかね、もっときちんと、場合によってはA Iにでもやらした方がいいんじゃないかっていう時代が来るかもしれないけど、当面はその担当課でやるしかないわけだから。

案分するなんてものは少ないわけで、これはちゃんと案分ができてるかみたいなチェックリストとか、何かこの間違えないようにする方法を今後考えていただきたいと思います。

以上です。

○委員長（北田宏彦委員長） 古内課長

○古内 衛財政課長 ただいまご指摘をいただきました点も含めまして、今後、このようなことが無いよう、予算編成作業に当たっては細心の注意を払って、より一層の精査に努めて参りたいと考えております。

以上です。

○委員長（北田宏彦委員長） 他の委員の方、何かございますでしょうか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○委員長（北田宏彦委員長） 無いようでございます。

そうしましたら私の方から一言、苦言をさせていただきたい。

今回の議案第9号については、審査の過程において適切な回答がされなかった。

なおかつ、先ほど黒須委員からも話があったように、担当課の方で、その自分の知ってる範囲での思いつきの回答をされてしまった。

やはり今後はね、色んな委員会とある中で適切な回答をしてくれるように、各課にも心掛けていただきたい。

そして今回、原因が財政課の方での積算が間違っていた、これを提示された担当課の方でそのままその数値を鵜呑みにして予算要求してしまった。ここに原因があるということなんだけれども、やはり担当課の方も財政課の出された資料だから、100パーセント大丈夫だと思ってそのまま計上したんだろうけれども、やはりこれ、それぞれが計上する立場として、しっかりともう一度見直してね。

やはりこれ、人的ミスってのは起こり得ることなんで仕方ないんだけど、やはりこれを防ぐために、二重、三重、四重、五重のチェックっていうのを今後をしっかりとやらしてもらわなきゃいけないと思う。

以上です。

はい、それでは財政課の皆さんご苦労さまでした。退席していただいて結構です。

（財政課 退室）

○委員長（北田宏彦委員長） ただいまの内容について、指摘事項の取りまとめに入りたいと思いますが、時間の都合もございますので、正副委員長にご一任いただきたいと思います。ご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（北田宏彦委員長） 異議無いようですので、次に進めさせていただきます。

◎一般会計予算案の採決

○副委員長（土屋忠和副委員長） 次に次第の4 一般会計予算案の採決、委員長お願いいたします。

○委員長（北田宏彦委員長） それでは、これより討論及び採決に入らせていただきたいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（北田宏彦委員長） それでは討論に入りますが、議案第9号はすでに修正が承認されておりますので、以後は修正された議案を原案として取り扱いますので、ご留意願います。

議案第9号 令和5年度大網白里市一般会計予算について、討論の希望者はありませんか。

蛭田委員。

○蛭田公二郎委員 採決の前に一言申し上げたいと思います。

ただいま、修正があったんですが、予算特別委員会最終日の討論でも申し上げましたけれども、私は内容に色々問題があるというふうに思っておりまして、修正のいかんに関わらず、この議案第9号については反対ということです。

内容については、十分に特別委員会で申し上げたとおりです。

以降は、本会議において説明したいと思います。

以上です。

○委員長（北田宏彦委員長） 他に。黒須委員。

○黒須俊隆委員 私も詳しい内容は本会議で述べたいと思いますが、今回の予算案については、賛成する部分、反対する部分それぞれ多かったですけれども、これまで私が求めていた子ども医療費の問題とか、子育て支援策等で大きな進展があったので、総合的に勘案して、今回は賛成をしたいと考えております。

以上です。

○委員長（北田宏彦委員長） 他に希望者ございますか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○委員長（北田宏彦委員長） 無いようでございますので、以上で討論を終結いたします。

それでは、直ちに当委員会における審査結果として、本案件に係る採決を行いたと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（北田宏彦委員長） それでは、議案第9号 令和5年度大網白里市一般会計予算について、原案のとおり決することに賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○委員長（北田宏彦委員長） 賛成多数。

よって、議案第9号は原案のとおり、可決いたしました。

それでは最後に、その他でございますが、何かございますか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

○委員長(北田宏彦委員長) それでは、その他を終了いたします。

◎閉会の宣告

○副委員長(土屋忠和副委員長) 以上をもちまして、予算特別委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

(午前10時24分)